

国際ロータリー第2500地区第6分区

帯広東ロータリークラブ会報



2014-2015年度
帯広東ロータリークラブ
会長 西田 重人
幹事 深澤佳世子
メディア委員長 加藤雄樹

「和気藹々」

第1474回例会

平成27年6月2日(火) 於 アパホテル帯広駅前



■創立：1984年6月15日 ■認証：1984年6月18日 ■例会：毎週火曜日 12:30～13:30
■事務局：帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場：アパホテル帯広駅前

2014-2015年度

国際ロータリーテーマ

【ロータリーに輝きを】

2014-2015年度国際ロータリー会長

ゲイリーC.K.ホアン

ガバナーテーマ

【誠心誠意】

国際ロータリー第2500地区 ガバナー

奥 周 盛

◎起 立 金尾 S A A
◎友情の握手 金尾 S A A
◎点 鐘 西田会長
◎開会宣言 金尾 S A A
◎ロータリーソング
奉仕の理想



6月結婚記念日を迎える会員

庄内 忠道 会員 昭和40年6月12日
馬淵 輝昭 会員 昭和49年6月13日
高橋 克弘 会員 昭和49年6月23日
大塚 正昭 会員 昭和50年6月28日
吉村 学 会員 昭和53年6月14日
伊豆倉寿信 会員 平成2年6月11日
井上 理 会員 平成9年6月21日



6月誕生日を迎える会員

泉 吉太郎 会員 昭和13年6月12日
越浦 豊 会員 昭和50年6月6日



◎会 食

会長挨拶

西田会長

5月には、3ロータリークラブの合同例会が2回ありまして、例会場での例会は1回だけでした。そして、とうとう6月に入りまして、2014-2015年度最終月で今日を入れて、あと4回になりました。

今年度の残りとは次年度の諸々の会合等がありまして、かみしめつつ、のんびりと終わりを迎えたかったのですが、中々そうはさせてもらえず、慌ただしい日々になっています。

馬淵会員から先日電話があり、今月初めには退院し今年度中には顔を出したいとおっしゃっていました。



会務報告

深澤幹事

- ①最終夜間例会
6月23日(火) 18:30～
アパホテル帯広駅前
- ②6月30日(火)は休会です。



委員会報告

石川次年度幹事

2015-16年度の活動計画書の締め切りが近づいています。各委員長は今年度の活動報告と次年度の活動計画を早く出してください。

ニコニコ献金

越浦親睦活動委員

- 西田会長 まだ6月なのに。7月8月になったら40℃。なんてことになったらどうしましょう。角さんから高知旅行の思い出の写真を頂きました。ありがとう。
- 吉村副会長 久しぶりの例会出席ですので、ニコニコします。
- 深澤幹事 良いお天気も本日まで、戻ったら草むしりします。
- 鎌田会員 5/24の育樹祭後のどん酒会で、やっと歩いて帰り、そのまま朝迄深い深い眠りに気持ち良く起床出来ました。(もう、こんな深酒はやめます。)

- **泉会員** 誕生日に記念品を頂き有難うございました。
- **加藤雄樹会員** 会報が遅れがちで申し訳ありません。体調も回復して来ましたので、スピードを上げます。
- **宮前会員** 来年度予算の原案作りで苦勞をかけます。どうぞよろしくおねがいいたします。ご理解のほどを。
- **高橋会員** 今日は職業奉仕委員会担当です。宜しくお願ひ致します。結婚記念日のお祝いを頂き有難うございました。
- **益子会員** 5クラブ対抗ゴルフ、参加者の皆様、おつかれ様でした。次年度に望みをつなぎ頑張りましょう。
- **城戸会員** しばらく出席できませんでした。先日の誕生日のお祝いのお礼と、その他もろもろでニコニコします。
- **古川直也会員** 5/24の3 R C 合同育樹祭&焼肉パーティーも大盛況でした。大変ありがとうございました。
- **古川豊会員** 久しぶりの出席です。皆さんに迷惑かけています。ゴメンナサイ
- **越浦会員** 誕生日に記念品を頂き有難うございました。

◎乾 杯



曾根会員

あり、日本へは帰らなかった。その後、夫が建設した鳥山頭ダムの放水口の急流に身を投じた。

昭和21年12月15日、八田夫妻の墓が、嘉南大川水利組合の人々の誠意と熱意によって純日本風に造られた。対岸、中国福建省の御影石で八田技師の銅像のすぐ後ろに建立された。戦後、台湾では日本式神社はことごとく破壊され、日本人の銅像も全て倒されたが、台湾人のために働いた八田像は守られ、墓を建てたのであった。毎年5月8日の命日に、台湾の人と金沢を中心とした日本人がここに集まり、近年は馬総統も参加している。ここは永遠に台湾と日本の友好を深める文化拠点としての役割を果たし続けるでしょう。



鳥山頭ダム

◎プログラム

高橋職業奉仕委員長

【台湾秘話】

福岡正雄会員

——台湾のダム建設に貢献した日本人技術者——

台湾は台風が直撃する位置にあり、赤道に近い熱帯に位置します。台南に住む60万人の人々は、台風や早魃・塩害に苦しめられていました。日本人のダム技術者。八田與一さんは、台湾に骨をうずめる覚悟でダムをつくりました。このダムのお蔭でこの地方は豊かになり、地域の住民から感謝をされています。このような大事業が完成すると記念碑をたて、功労者の銅像を造ります。昭和20年の太平洋戦争に敗れると、これらは全て廃棄されましたが、八田さんの銅像だけは、其の儘残っています。現在、台湾では八田さんの功績を忍び、台湾総統も出席して毎年慰霊祭が行われています。この度、酪農学園大学の山田教授企画の台湾と北海道の親善を深めるためのツアーに参加しました。台湾総督府の土木部の技師であった八田は嘉南平原に東洋一の鳥山頭ダムの建設に携わり、この地域に住む60万人を貧困から救った。昭和17年、フィリピンのダム建設に向かう途中、アメリカの潜水艦の魚雷攻撃で一生を終えた。妻の外代樹さんは16歳、大正5年に八田と結婚、翌7年、台湾へ渡り21歳の時に鳥山頭に引っ越した。昭和17年、與一の死亡が伝えられた。日本の敗戦で帰国命令が出たが、夫の献身的努力で築き上げた嘉南大川の土地である。絶望と虚無感の淵に沈んでいたが、台湾をこよなく好きで



台湾へ渡り21歳の時に鳥山頭に引っ越した。昭和17年、與一の死亡が伝えられた。日本の敗戦で帰国命令が出たが、夫の献身的努力で築き上げた嘉南大川の土地である。絶望と虚無感の淵に沈んでいたが、台湾をこよなく好きで



←八田與一像の前

↓外代樹婦人像の横で



◎閉会宣言

金尾 S A A

◎点 鐘

西田会長

次週のプログラム

6月9日(火)「会員卓話」 上野米山記念奨学委員長
 ゲスト：第6分区ガバナー補佐 川田章博様